

**記載例（離婚届と同時に離婚の際に称していた氏を称する届（戸籍法77条の2の届）を提出する場合）**

**離婚届**

平成16年5月1日届出

大阪府大東市長 殿

受理 平成 年 月 日 第 号	発送 平成 年 月 日 第 号	日 月 年 平成	日 月 年 平成
送付 平成 年 月 日 第 号	調査票 調査票 調査票	附 票 住民票 通 知	長 印
書類調査 戸籍記載	記載調査	調査票	調査票
夫 氏 大 東 太 郎	妻 氏 大 東 花 子	氏 名 大 東 太 郎	氏 名 大 東 花 子
生 年 月 日 昭和 50 年 10 月 10 日	生 年 月 日 昭和 53 年 4 月 15 日	続 柄 長 男	続 柄 長 女
住 所 大阪府大東市谷川1丁目 1番1号	住 所 大阪府大東市谷川2丁目 1番17号	世帯主 の氏名 大 東 太 郎	世帯主 の氏名 大 阪 和 夫
本 籍 大阪府大東市幸町 8 番地	本 籍 大阪府大東市幸町 8 番地	籍 貫 大 東 太 郎	籍 貫 大 東 太 郎
父 母 の 氏 名 大 東 一 郎 松 子	父 母 の 氏 名 大 阪 和 夫 春 子	父 母 の 氏 名 大 東 一 郎 松 子	父 母 の 氏 名 大 阪 和 夫 春 子
離婚の種別 協議離婚	離婚の種別 協議離婚	離婚の種別 協議離婚	離婚の種別 協議離婚
婚姻前の氏に もどる者の本籍	婚姻前の氏に もどる者の本籍	婚姻前の氏に もどる者の本籍	婚姻前の氏に もどる者の本籍
未成年の子の 氏 名	未成年の子の 氏 名	未成年の子の 氏 名	未成年の子の 氏 名
同居の期間 12 年 2 月 から	同居の期間 16 年 4 月 から	同居の期間 12 年 2 月 から	同居の期間 16 年 4 月 から
同居する前の 住 所	同居する前の 住 所	同居する前の 住 所	同居する前の 住 所
別居する前の 世帯のおもな 仕事と	別居する前の 世帯のおもな 仕事と	別居する前の 世帯のおもな 仕事と	別居する前の 世帯のおもな 仕事と
夫妻の職業 妻の職業	夫妻の職業 妻の職業	夫妻の職業 妻の職業	夫妻の職業 妻の職業
その他	その他	その他	その他
届 出 人 署 名 押 印	届 出 人 署 名 押 印	届 出 人 署 名 押 印	届 出 人 署 名 押 印
事件簿番号	事件簿番号	事件簿番号	事件簿番号

**記入の注意**

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。  
 筆頭者の氏名欄には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。  
 届書は、1通でさしつかえありません。  
 この届書を本籍地でない役場に出すときは、戸籍謄本が必要ですから、あらかじめ用意してください。  
 そのほかに必要なもの  
 調停離婚のとき→調停調書の謄本  
 審判離婚のとき→審判書の謄本と確定証明書  
 和解離婚のとき→和解調書の謄本  
 認許離婚のとき→認許調書の謄本  
 判決離婚のとき→判決書の謄本と確定証明書

署名 押 印	幸 竹 男 印	谷 川 夏 美 印
生 年 月 日	昭和 40 年 2 月 5 日	昭和 50 年 8 月 20 日
住 所	大阪府大東市灰塚4丁目 1番1号	大阪府大東市新町 13番35号
本 籍	大阪府大東市灰塚4丁目 1番	大阪府大東市曙町 4番

証 人 （協議離婚のときだけ必要です。）

父母がいま結婚しているときは、母の氏を書かないで、名だけを書いてください。  
 義父母についても同じように書いてください。

□には、あてはまるものに○のようにしるしをつけてください。

今後も離婚の際に称していた氏を称する場合には、左の欄には何も記載しないでください（この場合にはこの離婚届と同時に別の届出書を提出する必要があります）。

同居を始めたときの年月は、結婚式をあげた年月または同居を始めた年月のうち早いほうを書いてください

「届け出られた事項は、人口動態調査（統計法）に基づく指定統計第5号、厚生労働省所管）にも用いられます。」

- ◎ 署名は必ず本人が自署してください。
- ◎ 印は各自別々の印を押してください。
- ◎ 届出人の印を御持参ください。
- ◎ 運転免許証やパスポートなど身分証明書を持参ください。

連絡先  
 電話(072)000-4444 番  
 (自宅)勤務先・呼出 方

夫	妻
氏名	氏名
押印	押印